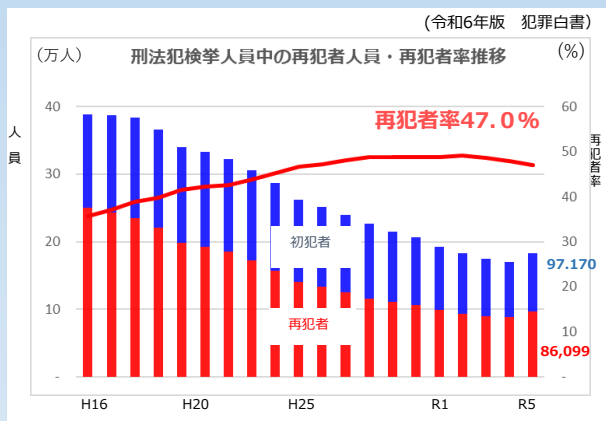


再犯の現状



初めまして。
法務省広報公式マスコット
キャラクター「ももジャン」
です。

私から再犯の現状について、
説明します。



左のグラフを御覧ください。

近年、検挙される人は大幅に減少して
います。更に詳しく見ていくと、初犯者
は大幅減なのに対し、再犯者の減少率は
鈍くなっています。

犯罪のない安全安心なまちづくりのため
には、再犯する人自体を減らすことが
重要です。

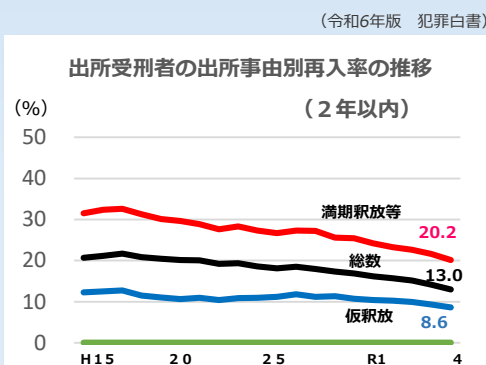


右のグラフを御覧ください。

再入する人の割合は徐々に
減少していますが、未だに満
期釈放者は、仮釈放者に比べ、
2年以内に再び受刑する人の
割合が約2.3倍多くなってい
ます。

帰住先があり、身元引受人
がいる仮釈放者に比べ、満期
釈放者は何の支援もないまま
で出所する人も多くいます。

出所時のサポートがいかに
大切なかがわかりますね。



新受刑者の統計上の特徴例



犯罪時に
無職が
67.5%



犯罪時に
住居不定が
16.2%



65歳以上が
14.3%



精神障害の
ある人が
20.4%



高卒未満が
54.4%

犯罪をした人の中には支援が必要な人が多くいます。

平成28年12月 「再犯の防止等の推進に関する法律」 制定・施行
平成29年12月 「再犯防止推進計画」 閣議決定
令和5年3月 「第二次再犯防止推進計画」 閣議決定

犯罪をした者等が地域社会で孤立しないための「**息の長い支援**」など
国・地方公共団体・民間団体等が連携した再犯防止施策が必要

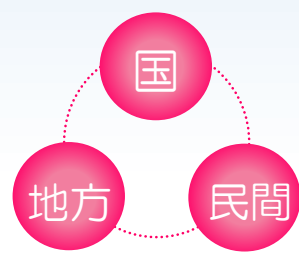
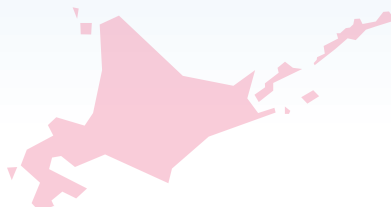
刑務所や少年院等での指導・支援

- 作業・職業訓練
- 性犯罪・薬物などの防止指導
- 福祉等へ繋ぐための支援



地域の支援

- 修学の支援
- 保健医療・福祉サービスの提供
- 住居の確保
- 就労の確保



北海道地域の方々のより一層のご理解とご協力が不可欠

北海道ならではの取組

精神障害者受刑者処遇・社会復帰支援モデル事業

札幌刑務所では、所内に専用ユニットを設け、精神障害を抱える受刑者に対して一般社会の精神科デイケア等で実践されている治療や福祉に軸足を置いた処遇を行っています。

専用ユニットでは、刑務官、医師、看護師、作業療法士、教育・心理・福祉・就労の担当職員等からなる処遇体制に外部の専門機関からの支援者が加わる多職種・他機関連携によるチーム処遇を展開し、刑務所の中にある段階から、それぞれの障害に寄り添った処遇や支援を行い、その流れを活かして福祉施設等につなぐことで、精神障害を抱える受刑者の再犯防止に努めています。



教室

障害特性に応じた作業
心身の機能向上作業

各種の専門的手法を用いた治療・処遇



日常生活の自立に役立つ
各種改善指導

安定した地域生活のための
持続可能な社会復帰調整

医療機関、地域の事業所や関係機関との連携



機能向上作業



多職種ケース会議

日本で唯一の 船舶職員科 (函館少年刑務所)



函館少年刑務所では、日本で唯一、船舶を所有し、船舶職員科の職業訓練を行っています。

「アイヌ文様」を取り入れた 刑務所作業製品 (網走刑務所)



阿寒アイヌ文化知的所有権研究会からアイヌ知的財産として認証を受けた刑務所作業製品を販売しています。

「カラマツ王国」の 木製品 (帯広刑務所)



帯広刑務所では、北海道産のカラマツを利用した木製品作りに取り組んでいます。

地域と連携した取組

千歳市 × 北海少年院 紫明女子学院



市民向け出前講座で少年院のノウハウを還元



月形町 × 月形刑務所

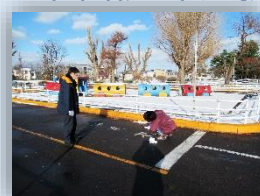


刑務官による町民宅の除雪ボランティア



受刑者による外部通働作業での生産品

函館市 × 函館少年刑務所



受刑者による交通公園内の塗装作業

札幌市 × 札幌刑務所



受刑者による幼稚園設備の塗装・補修作業

帯広市 × 帯広刑務所



受刑者による車いすの清掃作業

防災協定締結状況

災害時は自治体の要請により避難所の開設等を行います

札幌市 (北海道矯正管区、札幌刑務所、札幌少年鑑別所)
旭川市 (旭川刑務所)
釧路市 (釧路刑務支所、釧路少年鑑別支所)
月形町 (月形刑務所)
千歳市 (北海少年院)

知っていますか？

コレワーク北海道



～受刑者・在院者の雇用を希望される事業主の方を支援し、再犯防止の実現を目指します～

雇用情報 提供サービス

- 全国の受刑者・在院者の資格、職歴、帰住予定地などの情報を一括管理
- 事業主の方の雇用ニーズにマッチする者を収容する矯正施設を素早くご紹介

※求人の際は、ハローワークをご利用の上、特定の矯正施設を指定して求人票を登録する「受刑者等専用求人」をご活用ください。

採用手続 支援サービス

- 事業主の方の矯正施設での一連の採用手続を幅広くサポート

お問い合わせは、
フリーダイヤル 0120-29-5089 まで

最寄りのコレワークにつながります。

メール：corrework-hokkaido@i.moj.go.jp

就労支援相談 窓口サービス

- 事業主の方に対する各種支援制度のご案内
- 事業主の方に対する矯正施設見学会、矯正展、職業訓練見学会のご案内



北海道矯正管区 更生支援企画課

更生支援企画課は、道内の矯正行政（刑務所、少年院等での取組）に関する地方公共団体や民間団体等の総合窓口で、再犯防止施策の推進に取り組んでいます。また、地域における再犯防止の推進のお手伝いも請け負っています。

例えば・・・

- ・住民や企業向け広報啓発イベントとして施設見学を企画したい
- ・イベントや職員研修に職員を呼びたい。講師を紹介してほしい。 など

お問い合わせは、

011-783-5021 まで（直通）

メール：1.sapporokyousei.6cc@i.moj.go.jp

法務少年支援センター

（少年鑑別所）

少年鑑別所では、「法務少年支援センター」という名称で、地域の方々への支援を実施しており、道内に4ヶ所あります。お子さんの問題行動に悩んでいる保護者、同僚とトラブルを繰り返す職員に悩んでいる雇用主、生徒の指導に迷う先生などに対して、相談内容に応じた助言や心理検査、カウンセリング等を実施しています。また、各種講演や研修も行っています。

お問い合わせは、

0570-085-085 まで

最寄りの法務少年支援センターにつながります。



刑務所作業製品

受刑者は、社会復帰に備え、規則正しい毎日を送りながら、健全な心身を養うため、各刑務所で作業に従事しています。

刑務所の作業は、受刑者に職業的な知識・技能を付与することを目的としており、皆さんに刑務所作業製品を御購入いただくことによって、新たな製品を制作するために必要な原材料が確保され、「ものづくり」を通して出所後の就労に向けた取組を支える大きな力になります。

刑務所作業製品の売上は、新たな製品の原材料に充てられるほか、一部は犯罪被害者支援団体の活動に助成しています。



縦12cm、横3.5cmのコンパクトデザイン

木製しおり（網走刑務所）

クルミ材に北海道の動物などバリエーション豊富なイラストが入った木製のしおりです。お土産や贈り物にも最適です



▶大人気のシマエナガのイラストもあります。

本革小銭入れL字ファスナー（札幌刑務所）

牛革を使用したカラーバリエーション豊富なポケットに入る手頃な大きさの小銭入れです。



マル獄シリーズ（函館少年刑務所）

函館少年刑務所では、平成18年からマル獄シリーズとして、カバンや前掛けなど丈夫で長持ちする製品を製作しており、全国でも人気商品になっています。



パンフレットへのお問合せ

北海道矯正管区

▶北海道矯正管区
ロゴマーク

〒007-0801

北海道札幌市東区東苗穂1条2丁目5番5号

TEL 011-783-3911

FAX 011-780-2207



▶北海道矯正管区HP